

PPP/PFIの推進に向けて

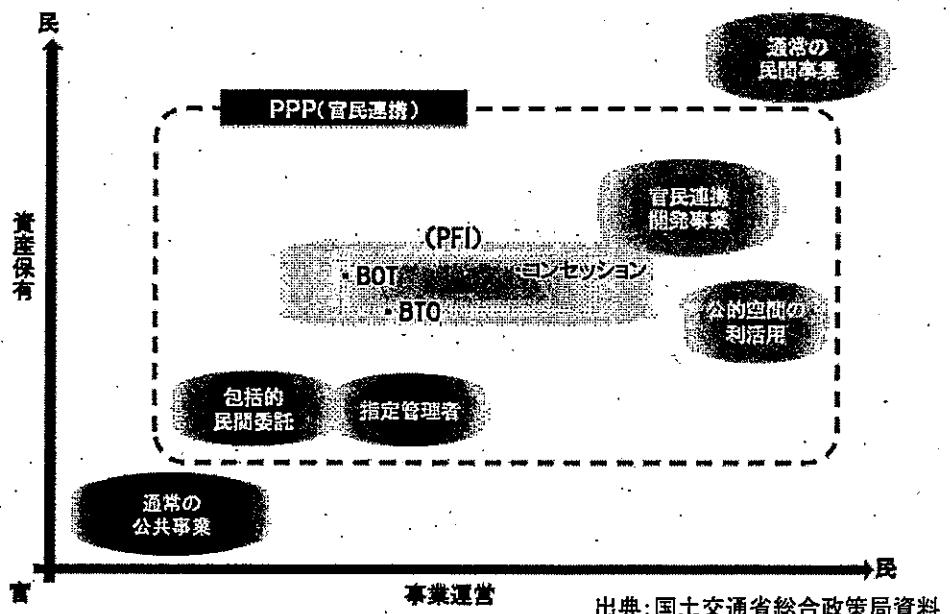


内閣府 民間資金等活用事業推進室

PPP/PFIとは

PPP(Public Private Partnership)とは

- 行政と民間が連携して、それぞれお互いの強みを生かすことによって、最適な公共サービスの提供を実現し、地域の価値や住民満足度の最大化を図るもの。



PPPとは

- PPP事業は以下のような類型となっており、業務内容や資金調達の違いによって整理されています。

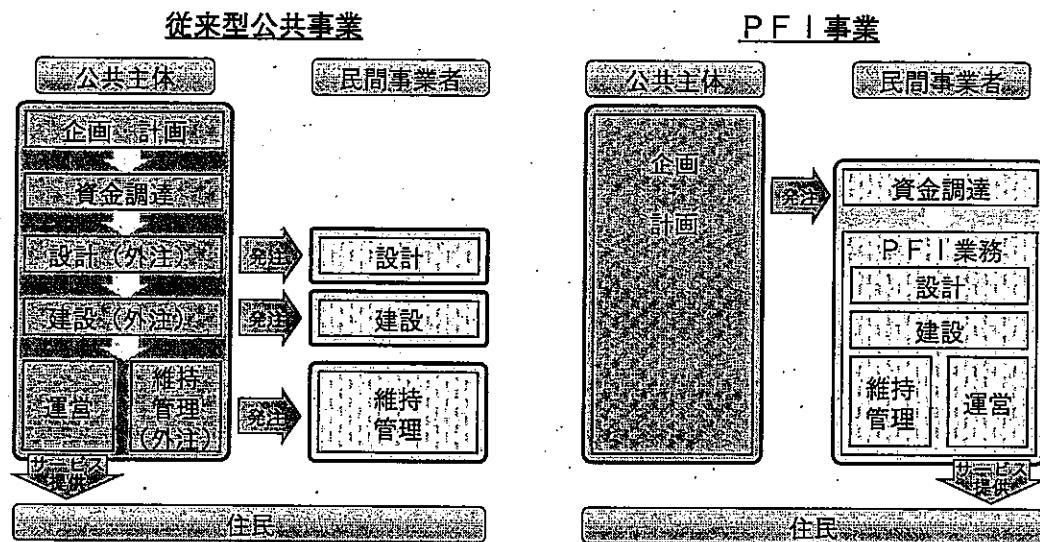
	設計・建設	管理・運営	期間中の所有	終了後の所有	資金調達	備考
包括的民間委託	公共	民間	公共	公共	公共	できるだけ多くの業務を一括的に民間に委ねる事業方式。
指定管理者制度	公共	民間	公共	公共	公共	公の施設について、利用料金徴収や使用許可等を含む管理・運営を民間事業者が実施する事業方式。
DBO	民間	民間	公共	公共	公共	Design-Build-Operateの略。民間に設計(Design)・建設(Build)／管理・運営(Operate)を一括的に委ねる一方、資金調達や工事発注、所有は公共が担う事業方式。
PFI	BTO	民間	民間	公共	民間	Build-Transfer-Operateの略。民間事業者が施設等を建設し、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者が管理・運営を行う事業方式。PFIでは民間事業者が資金調達を行う。
	BOT	民間	民間	公共	民間	Build-Operate-Transferの略。民間事業者が施設等を建設し、管理・運営し、事業終了後に公共に施設所有権を移転する事業方式。
	BOO	民間	民間	民間	民間	Build-Own-Operateの略。民間事業者が施設等を建設し、管理・運営し、事業終了時点で民間事業者が施設等を解体・撤去するなど所有権を移転しない事業方式。
	公共施設等運営権(コンセッション)	公共	民間	公共	民間	利用料金の徴収を行なう施設等について、民間事業者が公共から運営権を取得し、施設等の所有権を公共に残したまま、民間が経営を行う事業方式。
民営化	民間	民間	民間	民間	民間	公共は必要な許可等を行なうのみで、事業のすべてを民間が担う事業方式。

※「一地域経営の新しいパートナーシップ—PPPではじめる実践'地域再生'」(日本政策投資銀行企画チーム)より作成

PFIとは～PFIの概要～

- PFIとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、同一水準のサービスをより安く、又は、同一価格でより上質のサービスを提供する手法。

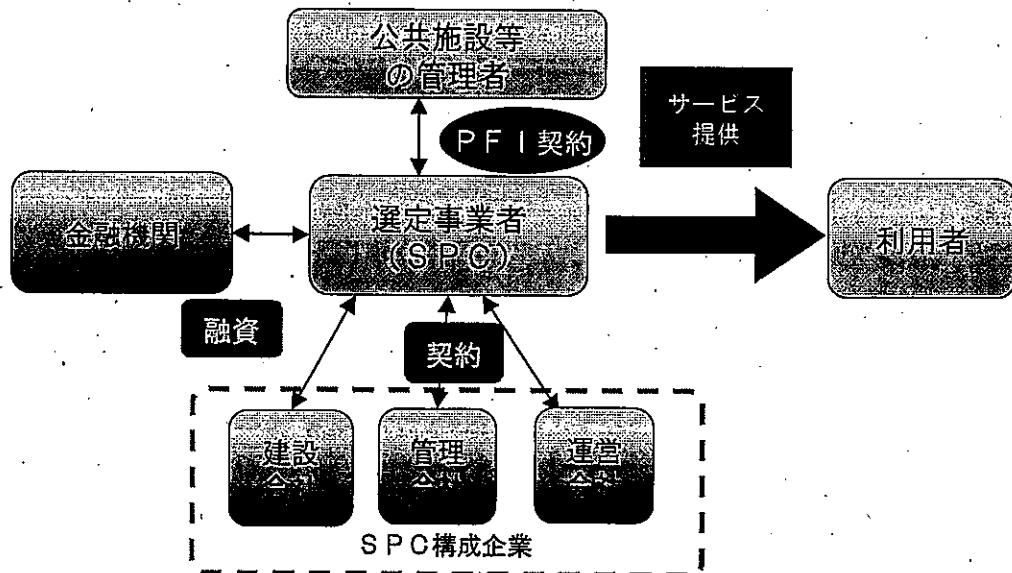
■ 従来型公共事業とPFI事業の違い



PFIとは～PFIの概要～

- 当該事業のために設立されるS.P.C.(特別目的会社)と契約する形で実施する
→ S.P.C.を設立することにより、事業分野の区分経理上の独立性を確保

■ PFI実施における事業スキーム



PFIとは～PFIの概要～

■ PFI事業の類型

サービス購入型



選定事業者は、対象施設の設計・建設・維持管理・運営を行い、公共部門は選定事業者が受益者に提供する公共サービスに応じた対価(サービス購入料)を支払う。選定事業者のコストが公共部門から支払われるサービス購入料により全額回収される類型である。

独立採算型



選定事業者が自ら調達した資金により施設の設計・建設・維持管理・運営を行い、そのコストが利用料金収入等の受益者からの支払いにより回収される類型をいう。この場合、公共部門からのサービス購入料の支払いは生じない。但し、公共部門により施設整備費の一部負担や事業用地の無償貸付が行われる場合もある。

混合型



PFIとは～従来事業とPFIの違い～

	従来型公共事業方式	PFI方式
発注・契約方法	<ul style="list-style-type: none"> 設計、建設、維持管理等の業務ごとに分離・分割発注 業務ごとに1社またはJVに発注 単年度契約(建設期間が複数年にわたる場合は複数年) 仕様書発注 	<ul style="list-style-type: none"> 設計～維持管理までの一括発注 グループ(コンソーシアム)で参画、落札者グループが設立するSPCに発注 長期契約 性能発注
業務受注者の選定方法	<ul style="list-style-type: none"> 入札方式 価格のみの評価 	<ul style="list-style-type: none"> 総合評価一般競争入札または公募型プロポーザル 価格と性能の総合評価 審査委員会等による客観的評価 公平性・透明性の確保
資金調達方法	公共:交付金、一般財源、起債 民間:—	公共:原則として交付金相当分のみ 民間:市中銀行借入(プロジェクトファイナンス)
リスク分担 財政負担額の算定	<ul style="list-style-type: none"> 公共のリスク 業務ごとに算定 各項目 直接の支払額のみ 	<ul style="list-style-type: none"> 公共から民間へのリスク転移 施設等のライフサイクルコストを算定 現在価値 リスク調整費、その他の支出、税収等を調整
土地等の扱い	土地・施設ともに公共所有、行政財産	土地:公共所有、行政財産または普通財産 建物:公共所有、または民間所有

PFIとは～仕様発注と性能発注～

仕様発注

発注者が詳細に仕様を規定し、受注者は規定された仕様に忠実に施工する方式

例：技術方式は〇〇とし、材料は〇〇とする。

性能発注

発注者が必要な性能を示し、受注者はそれを達成するための技術提案および施工する方式

例：夏季は室内温度を28℃以下にすること。

特徴

- 詳細に仕様を規定できるため、発注者の意図が反映しやすい
- 仕様が決まっているため、積算・予定価格の算出が容易
- 民間事業者に求める能力が少ないため、参入可能な事業者が多い

- 発注者は性能を規定するだけでよいので、手間が少ない
- 民間の創意工夫の余地が大きく、コスト削減・品質向上につながりやすい
- 新技術・新工法開発のメリットが高まり、技術開発促進が期待できる



PFIとは～分離発注と一括発注～

分離発注

設計・建設・維持管理・運営等を個別に発注する方式

一括発注

設計・建設・維持管理・運営等をまとめて一括して発注する方式

特徴

- 個々の業務のボリュームが小さいため、1回の入札契約に要する期間が短い
- 事業者は個別に契約するため、不当な下請契約を防ぎやすい
- 事業者は異業種の事業者との調整の必要が少なく、比較的参入しやすい

- 1回の入札契約で済むため、事業全体で入札契約に要する時間・手間が少ない
- 事業者間で業務範囲の調整が可能であるため、民間の創意工夫の余地が大きくコスト削減・品質向上につながりやすい
- 個々の事業者間の調整は民間事業者が行うため、行政側の負担が削減される



PFIとは～短期契約と長期契約～

短期契約

主に維持管理・運営業務において、
単年度毎の契約

長期契約

主に維持管理・運営業務において、
15年程度の期間の契約

特徴

- 契約期間終了時に、事業内容の見直しを行いやすい
- 事業者の新規参入が容易
- 単年度予算の原則に合致

- 事業者は契約期間全体において最適化を図るためにコスト削減・品質向上につながりやすい
- 事業者は安定的に仕事を確保できるため、採用事務や職場変更の負担が削減される
- 投資回収期間を長くとることができるために、事業者が自主事業を提案しやすくなる

